

社会経済史学会中国四国部会

2019年度大会プログラム（島根県松江市 島根県 労働会館）

1日目：11月30日（土） 自由論題報告

（会場：島根県 労働会館 4階 401室）
松江市御手船場町 557-7（別紙地図参照）

<http://www.shimane-roukan.org/room/index.html>

第1報告（13：30 - 14：10）：鳥谷智文（松江工業高等専門学校）

「明治中～後期における家嶋家生産鉄の出荷先及び出荷状況」

司会 板垣貴志（島根大学）

第2報告（14：10 - 14：50）：富澤芳亜（島根大学）

「戦時期から計画経済期の中国における紡織技術者の養成」

司会 張 暁紅（香川大学）

休憩（14：50 - 15：10）（20分間）

第3報告（15：10 - 15：50）：末田智樹（中部大学）

「幕末期西日本捕鯨業地域の形成 - 西海と北浦と瀬戸内海 -」

司会 木部和昭（山口大学）

第4報告（15：50 - 16：30）：佐藤正志（摂南大学）

「徳島における花街と芸妓・娼妓」

司会 山本 裕（香川大学）

休憩（16：30 - 16：45）（15分間）

総会（16：45 - 17：45）（会場は、上記と同様）

懇親会（18：15 - 20：15）（会場：てまひま料理 根っこや・松江市伊勢宮町）

<http://nekkogroup.com/publics/index/26/>

※ 自由論題報告の論題は、当日に変更される可能性があります。

※ 各報告の司会は、当日に会場に掲示いたします（関係者には事前連絡）。

※ 1日目の休憩室は、島根県労働会館 402室です。

2日目：12月1日（日） 大会シンポジウム

（会場：島根県 労働会館 4階 401室）

<http://www.shimane-roukan.org/room/index.html>

テーマ：「近代東アジアにおける水産問題」

司会：富澤芳亜（島根大学）

座長・趣旨説明及び解題（9：15 - 9：45）：

伊藤康宏（島根大学）「近代東アジアにおける水産問題への接近」

第1報告（9：45 - 10：30）：

彭璋（鳥取大学大学院連合農学研究科博士課程）

「近代中国「関東州」の中国人漁業問題」

第2報告（10：30 - 11：15）：

楊峻懿（京都大学大学院人間・環境学研究科博士課程）

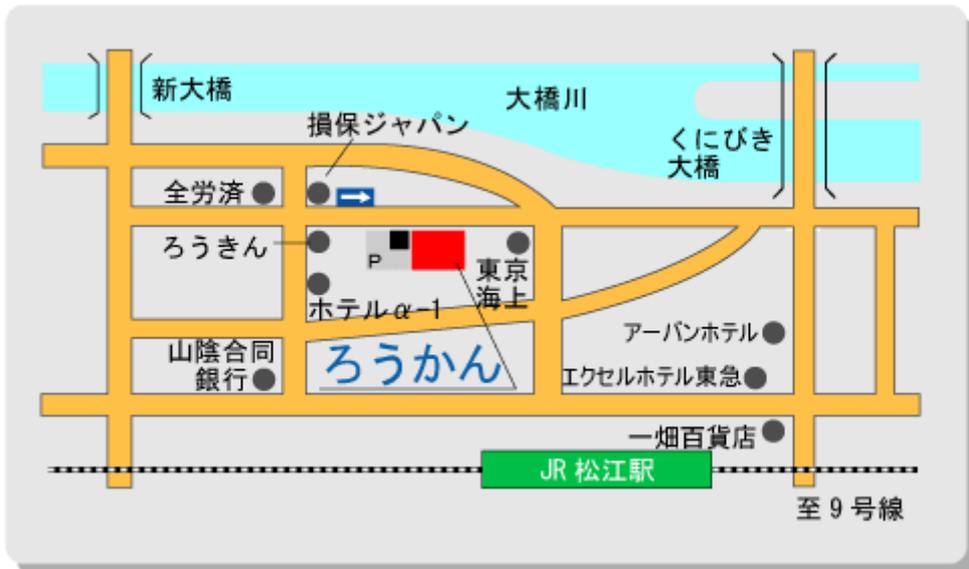
「民国期における江蘇省立水産学校の水産教育と人材育成」

コメント（11：15 - 11：30）：

山本 裕（香川大学）

総合討論（11：30 - 12：30）

※ 2日目の休憩室は、島根県労働会館 402 室です。



島根県労働者福祉協議会 労働会館（ろうかん）アクセス図

<http://www.shimane-roukan.org/access/index.html>